

## キリストは神のかたちであり、また宝である

聖書：Ⅱコリント 4:4, 7. コロサイ 1:15. ヘブル 1:3. ヨハネ 1:18

- I. Ⅱコリント第4章4節から7節がわたしたちに見せているのは、わたしたちがキリストを神のかたちとして、また宝として経験し、享受することができるということです：
- A. 神のかたちは、わたしたちの外側の表現としてのキリストを指しています。宝は、わたしたちの内側の内容としてのキリストを指しています。
  - B. わたしたちは、外側で神のかたちとしてのキリストを帯びているべきであり、内側で宝としてのキリストを持っているべきです。
  - C. わたしたちは、キリストに対する豊富で満ち満ちた享受の中へと入る必要があります。
  - D. ヘブル第1章3節によれば、キリストは神の栄光の輝きです。すなわち、彼は神のかたちの表現です。
  - E. 神のかたちとしてのキリストは、神の表明、表現です。彼は神を表明し、神を表現しています——ヨハネ 1:18。
  - F. コロサイ第1章15節は、「見えない神のかたち」としてのキリストについて語っています。このかたちは、物質の形ではなく、神のすべての属性と美德における神の存在の表現です。
  - G. わたしたちの思いは更新されて、キリストが神のかたちであることをはっきりと見る程度にまでなる必要があります——ローマ 12:2。
- II. Ⅱコリント第4章4節でパウロは、「神のかたちであるキリストの栄光の福音の輝き」について語っています：
- A. この節でパウロがまたわたしたちに告げているのは、この時代の神、この世の支配者が(ヨハネ 12:31. 14:30. 16:11. エペソ 2:2)、信じない者たちの思いをくらましているということです。
    - 1. この時代の神は、サタン、今の時代の支配者であり、人々の思いと思考をくらますことによって、今日の世界を統治し、人の礼拝を捜し求めています——Ⅱコリント 4:4。
    - 2. 今日、すべての人は、未開の人も高尚な文化を持つ人も、この時代の神によって盲目にされています。
    - 3. わたしたちは祈る必要があります、「主よ、わたしはあなたに信頼します。この時代の神を打ち破ってください。あなたから離れて、わたしはだれも何も礼拝しません」。
    - 4. もしわたしたちがこのように祈るなら、神聖な光が照り輝き、わたしたちは啓示を受けるでしょう。

5. わたしたちが自分の観念を下ろし、わたしたちの心を主に向けるなら (3:16)、おおいに取り除かれ、この時代の神はわたしたちの存在の中で何の地位も持たなくなります。

B. キリストの福音は、輝き照らす彼の栄光の福音です。

C. 神は見えませんが、キリストは(神の愛する御子であり、神の栄光の輝きであり、神の本質の明確なかたちである——ヘブル 1:3)、神のかたちであって、神が何であるかを表現します。

D. コロサイ第 1 章 15 節の神のかたちは、神の表現と神の豊満を指しており、それはキリストご自身です。

E. 「見えない神のかたち」という表現が暗示しているのは、神ご自身は見えないのですが、神のかたちは見えるということです——コロサイ 1:15。

F. 見えない神には見えるかたちがあり、このかたちがキリストです：

1. ヨハネ第 1 章 18 節は言います、「いまだかつて、神を見た者はいない。父の懐におられるひとり子、この方だけが、父を明らかに示されたのである」。

2. 神は見えませんが、生けるパーソンによって、すなわちイエス・キリスト、神の御子によって表現されます——ヨハネ 3:16。

Ⅲ. 「わたしたちはこの宝を土の器の中に持っています」——Ⅱコリント 4:7 前半：

A. わたしたちの中の命を与える霊としてのキリストは、照らし働く方です。これは、わたしたちがわたしたちの中に持っている宝です。

B. 神がわたしたちの心の中を照らすことは(4, 6 節)、わたしたちの中に宝を、すなわち栄光のキリストをもたらしめます。彼は神の具体化であり、わたしたちの命、またすべてです。

C. わたしたちの心の中を照らすことのゆえに、わたしたちはすばらしく、尊く、驚くべき宝を持っています。

D. この宝、内住するキリストは、わたしたち、土の器の中にあります。これは、クリスチャン生活の神聖な供給の源です——7 節。

E. Ⅱコリント第 4 章 7 節の「この宝」という表現は、6 節に言及しています。その節で、パウロはイエス・キリストの御顔について語っています：

1. 神がわたしたちの心の中を照らすことによって、わたしたちは照らされて、キリストの御顔にある神の栄光を知ります。

2. イエス・キリストの御顔に現された神の栄光は、イエス・キリストを通して表現された栄光の神です。彼を知ることは、栄光の神を知ることです——6 節。

3. 文字どおりには、Ⅱコリント第 4 章 6 節の「御顔」というギリシャ語は、第 2 章 10 節で「御前(person)」と訳されたのと同じ言葉であり、目の周り

の部分を行っています。表情は、内側の思想や感覚の表示であって、その人全体を表明し、現します。

4. これが示しているのは、もしわたしたちがキリストの御顔の表示を持っていないなら、彼は実際においてわたしたちの宝となることはできないということです：
    - a. わたしたちはイエス・キリストの御顔を見るまで、自分の内側に宝を持っていると感じないでしょう。
    - b. 一方で、わたしたちはみな自分が土の器であること、またキリストがわたしたちの内側の宝であることを宣言することができます。
    - c. もう一方で、わたしたちが見る必要があるのは、わたしたちがキリストの御前で生きてはじめて、また彼の存在の表示を見つめてはじめて、わたしたちはキリストがわたしたちの宝であることを感じるということです——10 節。
  - F. 神の目的を成就する手続きの第一歩は、人を命としての彼ご自身を内容とする土の器として創造することでした——創 2:7：
    1. 神がわたしたちを選んだのは、わたしたちが三一の神で満たされた尊い器となるためです——ローマ 9:21, 23, II コリント 13:14。
    2. 新約がわたしたちに示しているのは、器である信者たちが神を愛し、神に自分自身を開き続けることを、神が欲しているということです——ローマ 9:21, 23, II コリント 3:16。
    3. もしわたしたちが存在の深みにおいて主に開いていないなら、彼はご自身をわたしたちの中へと分与することができず、わたしたちの心の中にご自身のホームを造ることができません——I コリント 2:10。
    4. 開いた器が行なうことはただ、自分自身を開き続けて、神聖な三一の神聖な分与によって満たされることだけです——II コリント 13:14。
    5. 主はわたしたちを満たすとき、わたしたちのためにあらゆる事を行いません——エペソ 3:19。
  - G. わたしたちが弱いのは、わたしたちが土の器であるからです。しかしながら、器であるわたしたちの内側の宝によって、わたしたちは自分自身を主に開き続け、彼が行ないたい事をすべて行なうあらゆる機会を与えることができます。これが正しい真のクリスチャン生活です——エペソ 3:17, ガラテヤ 2:20。
- IV. 「この卓越した力が神のものであって、わたしたちからではないことが現れるためです」——II コリント 4:7 後半：
- A. わたしたちが土の器であるという事実は、この卓越した力が神のものであって、わたしたちからではないことを証明しています：
    1. わたしたち自身の中では、わたしたちは土の器にすぎません。わたした

ちは罪深く、墮落していて、卑しいのです。

2. したがって、わたしたちには、真理を表明し福音の栄光を輝かせる力がありません。
- B. わたしたちは価値のない土の器ですが、神は尊い宝をわたしたちの中へと輝かせてくださいました：
1. 今や、この宝は力の源となって、わたしたちに活力を与え、わたしたちが神の栄光を輝かせ、真理を表明することができるようにします——7節前半。
  2. この宝には力があり、この力は卓越しています。
- C. わたしたちは、外側では土の器ですが、内側では貴重な宝を持っています。この宝は、すべてを含む命を与える霊と成った、手順を経て究極的に完成された三一の神の具体化としてのキリストです——Iコリント 15:45 後半。
- D. わたしたちの内側には、すばらしい宝としてのキリストがおられます。外側で、わたしたちは、神のかたちとしての、すなわち三一の神の表現としてのキリストを帯びています——IIコリント 4:4。
- E. わたしたちは主イエスを信じたとき、単に贖い主を受けただけでなく、宇宙において最も卓越した方を受けたのです。
- F. わたしたちは、キリストを内側で宝として、また外側でかたちとして経験し、享受する必要があります。